

令和7年度事業計画



おせっかいを誇りとします。
福岡商工会議所

■R6～R8中期方針の全体像（目指す姿、活動方針、基本戦略と重点施策）

〈目指す姿〉 **行動する商工会議所 / 役に立つ商工会議所 / 信頼される商工会議所**

〈活動方針〉 **取引適正化の推進 / 新たなステージに挑戦する中小企業を後押しする / 福博のまちの魅力を高める**

I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

1. 取引適正化の推進

- ・ 価格交渉力向上の支援
- ・ 品質や製造コストに見合う適正価格での売買の理解促進

2. デジタル化・DXの推進

- ・ 「よかデジ」を通じた業務効率化・生産性向上支援
- ・ セキュリティ対策強化支援
- ・ デジタルの活用促進・人材育成

3. 交流会活性化

- ・ 部会・委員会の参加者交流会の実施
- ・ 交流会事業の開催
- ・ メンバーシップ制交流会の実施

4. 販路拡大支援

- ・ 食関連事業者の販路拡大支援
- ・ 観光関連事業者の販路拡大支援
- ・ クリエイターとのマッチング支援
- ・ モノづくり企業のビジネスマッチング創出支援

5. 国際化・海外展開支援

- ・ 海外とのビジネス交流推進
- ・ 事業者の海外展開支援

6. 人材確保・育成支援

- ・ 人材確保支援
- ・ 人材育成支援
- ・ 若年層向けキャリア教育支援

7. 経営課題解決・再チャレンジ支援

- ・ 経営指導員等の巡回訪問や窓口相談によるきめ細かな経営支援
- ・ 福岡県中小企業活性化協議会・福岡県事業引継ぎ支援センターとの連携による収益力改善・再生支援・事業承継支援
- ・ 商店街向けプレミアム付き地域商品券発行支援
- ・ 社会変革への対応

II 福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくりを行い、福博の魅力を発信する

1. 「『福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくり』に関する15の提言」に基づく取組みの実施

- ・ 市民が誇りを持てるシンボル（ランドマーク）づくりに向けた取組み
- ・ 官民一体となった歴史・文化を活かしたまちづくりに向けた取組み
- ・ 「15提言」実現に向けた活動の推進

2. 福博の賑わい創出・魅力発信

- ・ 「第64回博多どんたく港まつり」の開催
- ・ 「Attractive City Fukuoka Awards」の開催

3. 伝統芸能支援

- ・ 「第三十一回博多をどり」の開催
- ・ 伝統芸能団体の保存・振興に対する支援

III 商工会議所の組織基盤を強化する

1. 会員基盤の強化（利用促進、会員増強）

2. 会員企業の声に基づく政策提言

3. オフィス業務のデジタル化・DXの推進

4. 支援力の向上

5. 会議所ビル建替に関する具体的な構想の検討

I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

1. 取引適正化の推進

中小企業の価格交渉力向上のため、相談窓口による対応や支援ツールの活用、取組事例を収集する。また、中小企業が適正価格で取引できる環境を整備するため、「適正価格での取引」の商習慣の定着に向けた意識醸成や「パートナーシップ構築宣言」の登録企業数拡大に取り組む。

〔主な取組み〕

(1) 価格交渉力向上の支援

- ＊取引適正化の取組事例・成功事例の収集及び事業者への提供・展開〔強化〕
- ＊取引適正化相談窓口における専門家による個別支援
- ＊価格転嫁支援ツールの作成・活用支援（原材料価格等データの展開）
- ＊価格設定・収益性確保に関するセミナーの実施（3回）

(2) 品質や製造コストに見合う適正価格での売買の理解促進

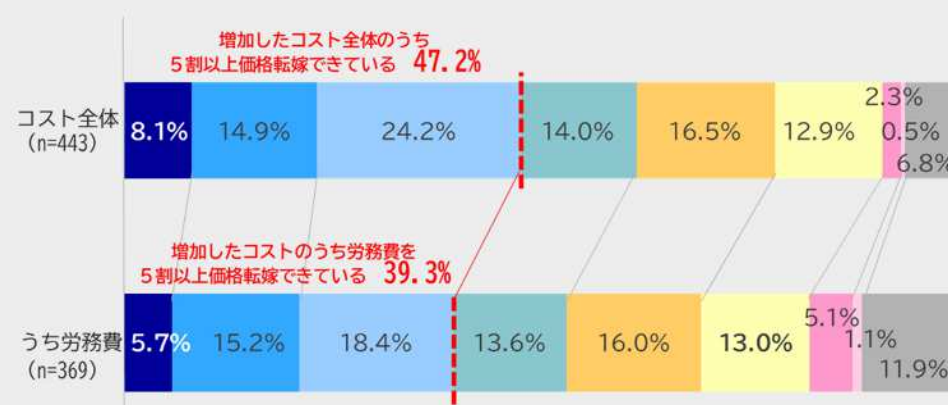
- ＊「パートナーシップ構築宣言」の登録推進
- ＊官民労13団体連携による活動（各団体の行動計画策定、事業者・市民への機運醸成、施策周知）

【BtoB取引における価格転嫁の状況】

●価格転嫁できない主な理由は、「競合他社が販売価格を上げていない（据え置き、値下げ）ため」（32.1%）が最多、次いで「既に販売価格を上げており、これ以上の転嫁が困難なため」（23.6%）。



【労務費におけるコスト増加分の価格転嫁の程度】



出所：当所「令和6年度第3四半期 地場企業の経営動向調査」より（令和6年12月調査）

I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

2. デジタル化・DXの推進

デジタル化・DXによる生産性向上と省力化を進め、自己変革による付加価値の創造・拡大に取り組む中小企業の挑戦を後押しする。また、企業が安心してデータを活用できるよう、情報セキュリティ対策の取組みを支援する。

〔主な取組み〕

(1) 「よかデジ」を通じた業務効率化・生産性向上支援

- * 福商版「IT活用チェックリスト（小規模事業者向け）」による支援、事業者のデジタル導入状況の見える化・支援策の提案〔強化〕
- * 業種・ニーズに応じたデジタルツールの提案・導入支援

(2) セキュリティ対策強化支援

- * よかデジ参画企業等が有する「セキュリティ診断ツール」を活用した支援〔強化〕
- * サイバーセキュリティに関するセミナーの開催（2回）

(3) デジタルの活用促進・人材育成

- * デジタル化・DXセミナーの実施（テーマ：生成AI活用、クラウド会計など／年7回）及び参加者へのフォローアップ

KPI	
●デジタル実装 (ツール導入) 件数	
目標値	200件
※R6実績	167件（2月末時点）

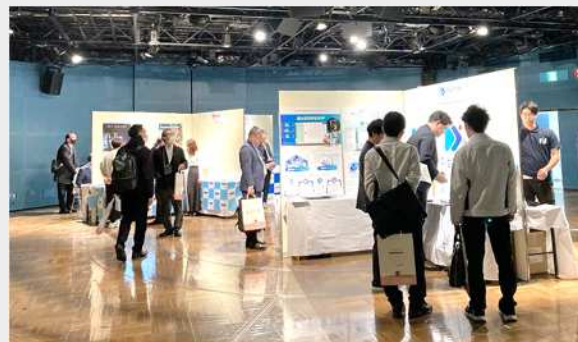
【福岡中小企業デジタル化・DX 推進コンソーシアム】



パートナー
企業数：36社
優待ツール数
：46

中小企業のデジタル化・DXを推進し、生産性向上、新たなビジネスモデルの構築への取組みを支援

【展示・相談会】



出展者数：20社／参加者数：252名

【デジタル化・DX推進セミナー】



デジタル化セミナー参加者数：延べ742名

I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

3. 交流会活性化

当所の約19,700の会員ネットワークを活かし、会員相互の人脈形成の促進や取引機会・ビジネスチャンスの拡大・創出を図るため、多種多様な交流会を年間を通じて開催する。

〔主な取組み〕

(1) 部会・委員会の参加者交流会の実施

- ＊大型講演会及び複数の部会・委員会合同による講演会・交流会開催
- ＊「大阪・関西万博」への視察団派遣（6月）

(2) 交流会事業の開催

- ＊小～中規模の会員交流会（9回）
- ＊商談会・研修講座等の参加者交流会の実施
- ＊会員ゴルフコンペ（6月）の開催 **〔新規〕**

(3) メンバーシップ制交流会の実施

- ＊支店長会、福商ビジネス倶楽部、女性会の運営・例会開催

KPI

●各種交流会事業への
参加者数（延べ）

目標値 3,500名

※R6実績 4,636名（2月末時点）

【各種会員交流会】
令和6年度参加者数
2,124名（延べ）



【新年祝賀会】
令和6年度参加者数
1,000名



【部会交流会】
令和6年度参加者数
301名（延べ）



【福商ビジネス倶楽部】
令和6年度参加者数
432名（延べ）



※いずれも実績は2月末時点

I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

4. 販路拡大支援

中小企業・小規模事業者の販路拡大やビジネスマッチングを支援するため、食や観光、クリエイター分野などの商談会を開催する。

〔主な取組み〕

(1) 食関連事業者の販路拡大支援

- *Food EXPO Kyushu (10/7-8)、個別商談会(3回)の実施、商談マッチングシステムを活用した通年の商談機会提供
- *商談会参加事業者に対するきめ細かなフォローアップの実施 **〔強化〕**
- *第43回博多うまかもん市(3月)の開催、流通センターまつり(4回/5・9・11・2月)への会員企業の出店支援

(2) 観光関連事業者の販路拡大支援

- *福岡県の姉妹都市・ハワイ州での観光プロモーション事業(3月)の実施 **〔拡充〕**
- *観光アドバイザーによる相談対応、他団体主催の観光商談会への参加支援など

(3) クリエイターとのマッチング支援

- *クリエイターマッチング(12月)の開催、クリエイター紹介サイト「Creator matching Kyushu」の運営

(4) モノづくり企業のビジネスマッチング創出支援

- *九州山口産業人クラブ・福岡市機械金属工業会との連携によるモノづくりビジネス交流会(10月)、合同講演会の開催

KPI

●各種商談会事業(食・観光・クリエイター)における商談件数

目標値 4,630件

※R6実績(見込) 4,500件

【Food EXPO Kyushu】



商談件数：3,035件

【流通センターまつり】



出店支援件数：88件

【クリエイターマッチング】



商談件数：792件

※いずれも実績は2月末時点

I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

5. 国際化・海外展開支援

中小企業が海外の需要を積極的に取り込めるよう、MOU締結機関との連携による海外企業と地元企業のマッチング促進や外国人材活用などの支援を行い、中小企業の海外展開や海外ビジネス拡大を推進する。

〔主な取組み〕

(1) 海外とのビジネス交流推進

- ＊MOU締結機関等と連携した国際ビジネス拡大支援（台湾・韓国・イタリアほか）〔強化〕
- ＊福商経済訪問団の派遣（8～9月、北欧）

(2) 事業者の海外展開支援

- ＊企業における外国人材の活用支援〔新規〕
（韓国人学生とのマッチング機会の提供及びよかトピア財団と連携した外国人留学生の受け入れサポート）
- ＊貿易実務手続きの支援
- ＊ワンストップ海外展開相談窓口における相談対応
- ＊九州各県・団体との連携による食の輸出促進・事業者支援〔新規〕

【福商経済訪問団】



【MOU締結機関との連携】



【ワンストップ海外展開相談窓口】



令和6年度
相談対応数
：67社

※実績は2月末時点

I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

6. 人材確保・育成支援

中小企業の人手不足に対応し、事業者の会員企業の稼ぐ力を強化するため、人材確保・活用の取り組みを支援する。あわせて、既存の人材のスキルアップや生産性向上を促すため、中小企業の人材育成を支援する。

〔主な取り組み〕

(1) 人材確保支援

- * 「学校と企業との就職情報交換会」の実施（2月）
- * 人材開発セミナー（3回）の開催
- * 採用活動を行う会員企業の社長紹介ウェブページ「福岡ビジネスヒーローズ（仮称）」の新設 **【新規】**

(2) 人材育成支援

- * 実務研修講座及び経営層向け講座「High-class Workshop」の実施（合計年間60回予定）、オーダーメイド方式の福商出前講座の提供
- * 簿記、メンタルヘルスマネジメントなど各種検定の実施

(3) 若年層向けキャリア教育支援

- * 高校生向けフィールドスタディ（会社見学）「locus（ローカス）」事業受入れ企業のサポート
- * 高校生から20代社会人を対象としたスタートアップ体験「HAPPY CAN!P」事業（8～9月頃）

KPI	
●当所研修講座	受講者数
目標値	1,280名
※R6実績（見込）	1,700名

【学校と企業との就職情報交換会】



令和6年度実績：参加企業数 47社
参加学校数 17校

【福商出前講座】

研修テーマや開催日など企業ニーズに合わせたオーダーメイド方式の研修を提供

研修講座を自社で開催
福商出前講座



令和6年度実績：開催企業数 12社
参加者数 656名

【locus】



令和6年度実績：受け入れ企業 247社
参加学生数 11校3,110名

7. 経営課題解決・再チャレンジ支援

コスト増や人手不足をはじめ中小企業が直面する課題を克服し自己変革に挑戦できるよう、経営指導員等の巡回訪問や窓口相談を通じ、きめ細かい経営支援を行う。また、中小企業活性化協議会や事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、収益力改善や事業再生支援、事業承継に向けた計画・実行を支援する。

〔主な取組み〕

(1) 経営指導員等の巡回訪問や窓口相談によるきめ細かな経営支援

- * 中小企業および小規模事業者の課題や成長ステージに応じ、段階的・計画的な支援の展開
- * 起業塾（6月）及び「起業後フォローアップ塾（仮称）」（10月）の開催〔一部新規〕
- * 取引適正化・価格転嫁に関する啓発・相談対応（再掲）
- * デジタル化・DXに関する相談対応（再掲）
- * 労働保険事務代行や記帳指導など、小規模事業者のバックオフィス業務の支援

(2) 福岡県中小企業活性化協議会、福岡県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による収益力改善・再生支援・事業承継支援

- * 事業再構築を目指す事業者への事業計画策定・実行支援
- * 事業承継診断先へのフォローによる支援先の発掘

(3) 商店街向けプレミアム付き地域商品券発行支援

- * 市内商店街が、福岡県・福岡市の施策を活用して実施する
プレミアム付き地域商品券の発行支援（48団体／発行総額 約48.5億円）

(4) 社会変革への対応

- * ワンヘルスに関する活動の推進・奨励
- * 中小企業の省エネ・脱炭素等の取組みの支援

KPI	
●地域事業者への巡回訪問件数	
目標値	9,000件以上
※R6実績（見込） 11,000件	
●課題解決支援件数 （事業計画・事業改善提案等）	
目標値	2,000件
※R6実績（見込） 1,700件	
●事業承継支援件数	
目標値	152件
※R6実績（見込） 40件	

Ⅱ 福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくりを行い、 福博の魅力を発信する

1. 「『福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくり』に関する15の提言」に基づく取組みの実施

〔主な取組み〕

- (1) 市民が誇りを持てるシンボル（ランドマーク）づくりに向けた取組み
 - ＊「福岡城天守の復元的整備を考える懇談会（ふくふく懇）」の提言に基づく事業の実施（4月～ふくふく懇・市民等報告会（複数回）、9月ふくふく懇シンポジウム 等）
- (2) 官民一体となった歴史・文化を活かしたまちづくりに向けた取組み
 - ＊寺院の開放性を高めるための働き掛け、博多旧市街での具体的なアクションプランの策定
 - ＊富裕層を対象とした浜辺を活用した観光資源の開発（欧州向けFAMトリップの実施等）
- (3) 「15の提言」実現に向けた活動の推進
 - ＊市内に残る史跡等の点検
 - ＊歴史・文化に関するデータベースの充実や若者が歴史・文化に接する機会提供

2. 福博の賑わい創出・魅力発信

〔主な取組み〕

- (1) 「第64回博多どんたく港まつり」（5/3～4）の開催
 - ＊約840年の歴史を持つ「博多松囃子」を起源とする「博多どんたく港まつり」の実施
 - ＊福岡親善大使によるInstagramを活用した祭り・観光スポット・伝統芸能・工芸などの魅力発信
- (2) 「Attractive City Fukuoka Awards」（12月）の開催
 - ＊福岡の魅力向上に貢献した個人・事業者や活動等を表彰

3. 伝統芸能支援

〔主な取組み〕

- (1) 「第三十一回博多をどり」（12月）の開催
 - ＊博多券番の芸妓衆が総出演する「博多をどり」の開催
- (2) 伝統芸能団体の保存・振興に対する支援
 - ＊「博多伝統芸能館」を中心とした定期公演（月1～2回）・リクエスト公演への支援
 - ＊博多券番の若手芸妓の採用・育成支援
 - ＊若年層を中心とした情報発信・PR

【ふくふく懇報告書の提出】



【博多どんたく港まつり】



【博多をどり】



Ⅲ 商工会議所の組織基盤を強化する

会員ニーズや環境変化を捉えて商工会議所運営に活かし、サービスの質を高めることにより、地域の役に立ち信頼される商工会議所を目指す。

〔主な取組み〕

(1) 会員基盤の強化（利用促進、会員増強）

- ＊生活習慣病健診（春・秋とも実施期間の1週間から2.5か月への延長やオプション検査項目の倍増）・通年健診の充実化（実施機関の追加など）、ホークス観戦チケットのオンライン販売など、会員サービスの利便性向上〔拡充〕
- ＊会員の役に立つ情報をまとめた会報誌の発行（年間10回発行）

(2) 会員企業の声に基づく政策提言

- ＊国・福岡県・福岡市等への政策提言・要望活動

(3) オフィス業務のデジタル化・DXの推進

- ＊会員の利便性向上、事務局の生産性向上に向けた業務システム再構築

(4) 支援力の向上

- ＊経営指導員の支援力向上研修の実施及び経営指導におけるAI利活用

(5) 会議所ビル建替に関する具体的な構想の検討

おせっかいを誇りとします。



【会員向け福利厚生サービス】



【政策提言活動】

